

入札説明書

地方独立行政法人静岡県立病院機構専用線利用契約に係る入札公告に基づく入札等については、関係法令に定めるものの他、この入札説明書によるものとする。

- 1 公告日 令和3年8月20日
- 2 入札執行者 地方独立行政法人静岡県立病院機構 理事長 田中 一成
- 3 担当部署 〒420-8527 静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番1号
地方独立行政法人静岡県立病院機構本部事務部経営管理課
情報システム整備室（静岡県立総合病院内）
電話番号：054-247-6111（内線2052）
E-mail：sougou-jouhou@shizuoka-pho.jp
- 4 業務内容等
 - (1) 入札番号 本事管第153号
 - (2) 業務名 令和3年度静岡県立病院機構専用線サービス構築業務委託契約及び専用線サービス利用契約
 - (3) 業務場所 静岡市葵区北安東4丁目27番1号 静岡県立総合病院
静岡市葵区与一4丁目1番1号 静岡県立こころの医療センター
静岡市葵区漆山860番地 静岡県立こども病院
 - (4) 業務概要 仕様書による
 - (5) 業務期間 ア 専用線サービス構築業務 契約日から令和4年3月21日まで
イ 専用線サービス利用 令和4年3月21日から令和9年2月28日
- 5 入札に参加する者に必要な資格に関する事項
 - (1) 地方独立行政法人静岡県立病院機構契約事務取扱規程第3条第1項、第3項及び第4項の規定に該当しないこと。
 - (2) 静岡県の「ネットワーク関連業務」の入札参加資格を有している者又は新たに資格審査を受けて参加資格を認められた者であること。
 - (3) 入札参加停止基準に基づく入札参加停止期間中ではないこと。
 - (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く）でないこと。
 - (5) 次のアからキのいずれかにも該当しない者であること。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）
 - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

- ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者
- エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者
- オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
- カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
- キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

6 入札参加資格の確認等

- (1) 本入札の参加希望者は、次により入札参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）及び入札参加資格確認資料（以下、「資料」という。）を作成のうえ提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は受理した申請書及び資料の不足又は不備等により入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加できない。

- ア 提出期間 公告日から令和3年8月31日（火）まで（土曜日、日曜日及び当該期間内祝日を含む場合には祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで
- イ 提出先 上記3に同じ
- ウ その他 申請書及び資料は、各1部及び長形3号封筒（あて先を記入し、簡易書留郵便料を含む切手404円分貼付のこと）を併せて申込先に持参することとし、郵送及び電送によるものは受付しない。

- (2) 入札参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は令和3年9月3日（金）までに通知する。

- (3) 申請書は、様式1により作成すること。

- (4) 資料は次によるものとする。

- ア 上記5(2)に掲げた入札参加資格を有することを証する書類（競争入札参加資格審査結果通知書）の写し

- (5) その他

- ア 申請書、資料の作成及び申込みに係る費用は、申請者の負担とする。
- イ 入札執行者は、提出された申請書及び資料を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で使用しない。
- ウ 提出期限後における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。
- エ 提出された申請書及び資料は、返却しない。
- オ 申請書及び資料に用いる言語は日本語に限る。

7 入札資格がないと認めた者に対する理由の説明

- (1) 入札資格がないと認められた者は、入札執行者に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。
- (2) 前項の説明を求める場合には、令和3年9月7日（火）までに日本語の書面（様式任意）を持参することにより提出しなければならない。

(3) 入札執行者は、説明を求められたときは、令和3年9月9日（木）までに説明を求めた者に対して日本語の書面により回答する。

(4) (2)の書面の提出先は、上記3に同じ。

8 仕様書及び入札書の交付

(1) 交付期間 公告日から令和3年8月31日（火）まで

(2) 交付場所 当機構ホームページ上に掲載し、直接配布は行わない。

9 入札

(1) 入札執行日時 令和3年9月14日（火） 午前11時00分

(2) 入札執行場所 静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番1号

静岡県立総合病院 先端医学棟2階 会議室6

(3) 委任状 代理人が入札を行う場合、様式2により委任状を作成すること。

(4) 入札書

ア 入札者は、様式3による入札書を持参により提出しなければならない。

イ 入札者は、様式3による入札書に次に掲げる事項を記載し提出しなくてはならない。

- 入札金額
- 入札金額内訳
- 入札年月日
- 入札参加者の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。）
- 代理人が入札する場合は、入札参加者の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、当該代理人の氏名及び押印（外国人の署名を含む。）

ウ 入札者は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印しておかなければならない。ただし、金額部分についての訂正は認めない。

エ 入札書は、封筒に入れて密封し、その封皮に氏名（法人の場合は、その名称又は商号）及び「令和3年9月14日開札（入札）本事管第153号令和3年度静岡県立病院機構専用線サービス構築業務委託契約及び専用線サービス利用契約入札書在中」と記載しなくてはならない。

オ 入札者は、その提出した入札書の書き換え、引き換え又は撤回をすることはできない。

(4) その他

ア 郵送及び電送による入札は認めない。

イ 入札書の提出にあたっては、入札参加資格があることが確認された旨の通知書の写しを添えて提出すること。

ウ 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税の額を加算した額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額から消費税及び地方消費税の額を除いた金額を入札書に記載すること。

エ 入札が予定価格の範囲内にはない場合には、再度入札を直ちに実施する。

オ 入札執行回数は2回を限度とする。

10 開札

開札は9に掲げる日時、場所において、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。

ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない機構職員を立ち合わせて行う。

11 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は無効とする。

- (1) 公告等にした入札に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
- (2) 入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印又は代理人が入札する場合の当該代理人の氏名及び押印のない入札書
- (3) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (4) 所定の日時、場所に提出しない入札
- (5) 入札金額の記載が不明瞭な入札書
- (6) 談合その他不正行為により入札を行ったと認められる者の入札
- (7) 同一事項の入札について、2以上の入札をした者の入札
- (8) 同一事項の入札について、自己のほか、他人の代理人を兼ねて入札した者の入札
- (9) 同一事項の入札について、2人以上の代理人をした者の入札
- (10) 前各号に定めるもののほか、指示した条件に違反して入札した者の入札

12 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で、最低価格となる総価をもって有効な入札した者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。

13 入札保証金及び契約保証金

免除

14 契約の締結

- (1) 落札者となった者は、落札者の費用負担により直ちに仕様書等で指定された物品類を準備するとともに、業務開始に滞りのないように万全の準備を行い契約の履行を確認できるようにすること。あわせて連絡体制表を提出すること。
- (2) 落札者が契約を締結しないときは、その落札は効力を失う。
- (3) 前号の場合は、12(1)の次順位者と契約の締結準備を始めるものとする。

15 契約書作成

契約の締結にあたっては、契約書を作成しなければならない。

16 異議の申立て

入札した者は、入札後、入札説明書、仕様書、契約書式等についての不明を理由として異議を申し立てることはできない。

17 質疑及び回答

- (1) 提出日時 令和3年8月31日（火）午後5時まで
電子メールにて提出し、その旨を電話にて連絡すること

- (2) 様式 様式4による
- (3) 提出先 上記3に同じ
- (4) 回答日時 令和3年9月3日（金）中に申込者あてに通知する。

18 その他

- (1) 入札参加者は、契約書及び仕様書を熟読のうえ、入札しなければならない。
- (2) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) その他詳細不明の点については、次まで照会すること。

静岡県立病院機構本部情報システム整備室 電話番号：054-247-6111